

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2008～2009年度 国際ロータリー 李 東建（リー・ドンカン）会長テーマ

Make Dreams Real 夢をかたちに

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 塚本 幸夫
幹事 廣根 実
会報委員長 今村 順

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2626回例会プログラム

[当年度=27回目；当月=1週目]

2009年（平成21年）3月2日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
10. 幹事報告
11. 出席報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(3/9) ……
卓話 「国立大学法人 愛知教育大学の現状と課題
—私たちは何を指すのか—」
講師 国立大学法人 愛知教育大学
学長 松田 正久 様
(紹介者 毛受 豊 会員)
(3/15) ……創立55周年記念例会
(55周年実行委員会)
17:30～ホテル花水木
※3月16日(月)の例会変更分です。
- 13:00 14. 本日のプログラム
卓話 「日本は今、安全か。
—自分の身を守るために—」
講師 愛知県刈谷警察署
署長 中村 正孝 様
(紹介者 杉浦 世志朗 会員)
15. 謝辞
16. 点鐘……〈会長〉

17. 閉会宣言

13:30 18. 散会

ビ ジ タ ー

加藤 知成 会員（東知多 RC）

出 席

会員総数 95名 出席免除 22名
出席義務者+免除者の内例会出席者 84名
欠席 6名 出席率 92.86%
前々回（2/16）の修正出席率 100%

幹 事 報 告

- 1) ロータリーの友・インターネット速報で『おやっ!』と目を引く記事が届きましたのでご連絡します。現在、ロータリアンをターゲットにした数種の詐欺メールが出回っているそうです。RIがEメールを通じて寄付を募ったり、個人情報の提供をお願いすることは絶対にないそうですから、この手のメールは全て無視し、消去して下さい。
- 2) 知立 RC より、例会場および事務局所在地の名称変更の連絡がありましたので、お知らせします。4月1日より、知立セントピアホテルの名称が「ホテルクラウンパレス知立」に変更となることに伴うもので、ホテルの名称以外は住所・電話・FAX 番号等変わらないそうです。
- 3) 1月下旬に塚本会長より皆様に呼びかけをさせていただきスタートしたマイはし運動ですが、その後のマイはし使用率の推移は2/9 25%、2/16 36%、2/23 40%と着実に増えて来ております。何とか半数以上の方にマイはしを使っただけならと願っています。皆様のさらなるご協力をよろしくお願いいたします。

会長あいさつ

日本の道路交通法

塚本 幸夫



子供の交通事故の原因で多いのは飛び出しによるもので、ほとんどの場合、右側から来た車と衝突しています。

日本では「人は右、車は左」と道路交通法で決まっています。大人は左右確認といいますが、子供には右、左、右の順に確認させる必要があります。幼稚園・小学校にてそのような指導をしています。

さて、道路交通法は昭和24年に改正され、「人は右」となりました。ところが、明治から昭和22年までは「人は左」となっていました。

なぜでしょうか。その理由は、江戸時代、武士は左側通行をしていました。そして武士は刀を左にさしていました。もしも武士が右側通行すると、対面通行の時、刀の鞘が触れて斬り合いになってしまいます。それを避けるために、江戸時代は左側通行だったというものです。

今、流行の回転寿司は右回りです。これは人の80%は、利き目が右目だからです。多くの人は、利き目である右目の右側の動きに敏感です。右から流れてくる寿司に客は敏感に反応するのです。試しに左回りのくるくる回る回転寿司にしたところ、売り上げが40%も減少したそうです。

そこで、武士の左側通行を利き目理論に当てはめてみますと、それは、不意に相手が刀を抜いて襲いかかって来たとする時、身の安全を確保するには相手を右手に見て素早く反応できるように、左側通行をしていた方が有利です。

そこで深く考えてみますと、人と車との事故を少なくするには、人は左、車は右が良いのではないかと思います。皆様いかがでしょうか？

お祝い

古稀のお祝い



大竹 憲治 会員

3月の会員の誕生日…小林祥浩、霜出俱弘、大竹憲治、水越彌生、加藤俊二、加藤真治、野村紀代彦、角谷広高会員。

配偶者の誕生日…竹内香子（一正）、鬼頭キミ子（勝彦）、鈴木祥子（光彦）、酒部満子（正博）、久米直美（博明）、渡邊淳子（敏男）、井元啓子（良彦）、高橋恵子（徹治）、毛受清美（豊）様。

3月度結婚記念日…内藤耕造、岡本琢磨、野村重彦、中村美智雄、三ツ松芳隆、加藤恒治、橋本恭典、野村勝実、伊藤禎康、今村順、糟谷哲生、下谷敏朗、磯村達男会員。

3月度入会記念日…坂 茂、原田光二、岡本琢磨、岡本巧、出口達也、杉山拓央会員。

卓 話

「日本は今、安全か。－自分の身を守るために－」

愛知県刈谷警察署

署長 中村 正孝 様



日本は今安全かと聞かれたらどう答えるかですが、やはり「外国と比べて悪くはないけれども、悪化方向に向かいつつある」と言わざるを得ないというのが現状かと思えます。

殺人、強盗、泥棒等の犯罪、死亡事故等の発生率、検挙率を欧米諸国と比較すると、平成17年の統計では、犯罪の発生率は欧米の半数以下、検挙率はドイツを除きほぼ同じ、殺人は3分の1、窃盗は半数以下、死亡事故は米国以外ほぼ同じといった状況です。

その大きな要因としては、環境的に島国で単一民族だということ、宗教にこだわらないこと、比較的格差の少ない社会などがあげられます。また警察制度的には、交番制度や、警察への行政権限の付与、銃規制などといったものがあると思われます。

しかし、グローバル・ボーダレス化がさらに進み、それが崩れつつあるという現実もあり、憂慮すべき情勢と言わざるを得ません。今やかつての「空気と安全はタダ」という認識はまったく無理で、基本的には自分の身は自分で守らざるを得なくなっています。

刈谷市は、農家や田園地帯が残っていたり、企業で共働きのため昼間はご不在の方も多し、いい車が多いということもあってか、空き巣被害や自動車関連被害が多発しています。補助錠やセンサーライト、サムターンカバーなど、ちょっとした防犯器具等への投資が必要になってくると思います。もちろん我々警察としても、取締活動の強化をして参りますが、皆様のご協力もよろしくお願いたします。

もう一つ、交通事故の話をしていただきます。

愛知県の死亡事故は昨年276人で、4年連続全国ワーストワンと最悪の状況になりました。次の埼玉とは44人と大きく差が開いております。刈谷市でも11人の方が亡くなっております。

特に10月以降事故が急増し、月当たりの死者が30人を

超え3カ月で107人にもなりました。経済危機の影響で、主要国道の交通量は10月以降約4%ダウンしておりますが、実勢速度は約6%もアップしており、交通事故増加にも影響していると思われます。

なぜ愛知県がワーストワンになるのでしょうか。県民の交通マナーが悪いという声もありますが、皆が悪いわけではないと思います。平成19年の愛知県の人口は全国4位ですが、自動車保有台数は東京に次いで2位です。東京や大阪は商用車が多く、公共交通機関での移動が多いですが、愛知県はマイカーでの移動が多いという状況にあります。

一方で、発生度合の見方を変えると、人口10万人当たりでは全国41位、車1万台当たりでも39位、道路の延長は全国3位ですが100km当たりでは11位といった状況であり、もう少し意識をすればワーストワン返上は十分可能だと思います。

どうか今後とも、事故や犯罪の無い安心・安全の刈谷市の実現に向けて、ご一緒に活動していただきますよう、よろしくお願いいたします。